

## 表裏表紙・目次・奥付等

|       |                                                                                                                                                                     |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | <p>言語: jpn</p> <p>出版者:</p> <p>公開日: 2017-03-17</p> <p>キーワード (Ja):</p> <p>キーワード (En):</p> <p>作成者: 福井大学教育学部教育課程委員会,<br/>福井大学初等教育研究編集委員会</p> <p>メールアドレス:</p> <p>所属:</p> |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/10098/10103">http://hdl.handle.net/10098/10103</a>                                                                                   |

# 福井大学初等教育研究

## 第 2 号

### 目 次

#### 実践論文

- 親子療育教室実施保育園としての園内研修…………… 竹内 恵子・武田眞由美 1  
 — 職員の共通理解と保育士の資質向上をめざして — 長谷川清美・森尾 恵里  
 橋本かほる・津田 明美
- 小学校歴史学習における史料と科学の方法を媒介とした…………… 寺尾 健夫 9  
 出来事の解釈学習の論理  
 — ホルト・データバンク・システム 単元「誰がアメリカを発見したのか」の場合 —
- 小中学校における効果的な ICT 機器の利用と学習効果 …………… 松友 一雄 21
- 小学生の内的要因が水難事故防止学習の学習効果に及ぼす影響…… 稲垣 良介・岸 俊行 27  
 — 統率性、情緒性、外向性及びリスク認識、対策実行認識に着目して —

#### 教育内容研究

- Using Picture Books and Dual…………… D. Jones・A. Honda 35  
 —Language Books in Elementary-School English Classes in Japan
- 教室英語に対する大学生の認識に関する考察 …………… 伊達 正起・本田安都子 47  
 — 小学校教員養成課程の学生に焦点をあてて — 中村 太一・ディラン ジョーンズ
- 「植物の水の通り道」の単元で活用できる身近な植物と…………… 西沢 徹・大野未由季 57  
 維管束のつくりを学ぶための線画による教育素材の開発 林 雅恵・大山 利夫
- 小学校音楽科歌唱共通教材「おぼろ月夜」の教材性に関する研究 …… 吉村 治広・梅村 憲子 65  
 高木 裕美・星谷 丈生  
 瀧谷 政子
- ため池のプランクトンと水環境との関連および小学校における…………… 三浦 麻・村井 大和 77  
 環境学習のための教材作成の試み
- 日本語母語話者に対する /r/ と /l/ の指導法について…………… 中村 太一・渡丸嘉菜子 89  
 — 日本語母語話者における /r/ と /l/ の知覚傾向からの考察 —
- 短距離走中間疾走中における接地パターン…………… 田中 秀一・田邊 章乃 95  
 — 小学校3年生から6年生について —

(裏表紙へ続く)

2016

福井大学教育学部

## 実践報告

|                                  |       |     |
|----------------------------------|-------|-----|
| 初等教育における道具の管理技能習得の意義 .....       | 坂本 太郎 | 103 |
| — 技法書発行のための刃物研磨技術習得過程を振り返りながら① — |       |     |

|                                   |                                     |     |
|-----------------------------------|-------------------------------------|-----|
| 小学校教員養成カリキュラムの再考I .....           | 小林 和雄・松木 健一                         | 113 |
| — 児童の認識の発達に依拠した生活科カリキュラムの再考を通して — | 山田 吉英・大山 利夫<br>寺尾 健夫・橋本 康弘<br>大西 将史 |     |

## 資料

|                               |       |     |
|-------------------------------|-------|-----|
| 福井市の小学校で制作された昭和初期の郷土かるた ..... | 門井 直哉 | 125 |
|-------------------------------|-------|-----|

## 初等教育に重点を置いた教育学部（教員養成）のあり方を考える

福井大学教育学部長・大学院教育学研究科長  
石井パークマン麻子

平成28年度は、第3期中期目標・計画期間の初年度であるとともに、教育地域科学部を改組し教員養成に特化した教育学部として新しいスタートを切った最初の年でした。

国の方針により、教員養成を担う国立大学には、初等教育の充実をミッションの一つとし、それに対応したカリキュラム改革と新しいカリキュラムマネジメントが強く求められています。

本学部においても教科教育、教科専門、教職担当の先生方が、お互いの専門的知見や経験を活かした、より主体的・複合的・協働的な参画を通して、教師志望の学生たちの力量形成と学校教育の充実に貢献すべく、学部としてのシステム作りに力を注いできました。特に重要であると考えてきた課題は、次の2つです。

- 多くの大学教員が、学校現場に、より継続的に関わるシステムの構築
- 実践研究の発表の場としての「初等教育研究」の刊行

前者に関しては、教科専門・教科教育・教職の若手教員を中心としたタスクフォースの活動があり、今年度は第一段階として附属学園との実践的な協力体制と内容を模索してきました。「初等教育研究」は、教科専門の内容を教員養成に相応しい教科内容学として再編していくことを主な目的として、昨年度に発刊されたものです。

ここに刊行の運びとなった第2号に掲載された14編の論文等のうち、半数に当たる7編が教科専門の先生方あるいは教科専門と教科教育の先生方の共著である“教育内容研究”でした。実践論文、教育内容研究、実践報告、資料の四つの投稿区分から本紀要は構成されていますが、今後もさらに多くの教科、分野からの投稿を期待するものです。

本紀要をご覧になった学内外の方々におかれましては、忌憚のないご意見をお寄せいただくとともに、今後とも、教育学部・教育学研究科の教員による実践的な教育研究活動へのご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願いする次第です。

## 編集委員会

委員長 伊達正起

委員 寺尾健夫  
西沢徹  
風間寛司  
濱口由美

## 福井大学初等教育研究 第2号

---

2017年(平成29)年3月1日発行

編集 福井大学教育学部教育課程委員会  
福井大学初等教育研究編集委員会

発行 福井大学教育学部

〒910-8507 福井市文京3-9-1

TEL (0776) 23-0500 代表

印刷 創文堂印刷株式会社

〒918-8231 福井市問屋町1-7

TEL (0776) 22-1313

---